

日本国農林水産省とNSW州第一次産業省との農業協力に関する覚書の公表

11月26日、当館竹若敬三総領事とナイル・ブレアNSW州第一次産業大臣は、日本国農林水産省とNSW州第一次産業省との間で農業分野の協力にかかるMOC（別添）が合意されたことを歓迎し、その重要性を共有しました。

これは、本年8月20日、上月農林水産大臣政務官（当時）が豪州訪問した際に、ブレア大臣との間で、MOCの締結に向けた作業を開始することで意見が一致し、11月7日に、農林水産省牛草哲郎審議官およびNSW州第一次産業省スコット・ハンセン局長との間で署名されたものです。

11月16日、安倍総理がダーウィンを訪問された際に発表された共同プレス声明で「季節が逆であることを利用した生産協力を通じた、両国の国際市場への農産物輸出拡大の潜在性」に言及されています。このMOCは、NSW州との農業協力が重要であることを確認するもので、農水産業に関する共同による研究・調査やシドニー・フィッシュマーケットの移転に伴う相互情報交換などが盛り込まれており、毎年の打ち合わせやマスタープランの作成に基づいて、取組を具体的に進めていく予定です。



ナイル・ブレアNSW州第一次産業大臣と当館竹若敬三総領事

(了)